

立春を経て暦の上では春となりましたが、その途端に大雪が降るなど、この時期ならではの気候が続いております。しかし、この寒さの中、白梅が咲き始めており、その姿は可憐でありながら生命の強さを感じさせます。梅の別名は「春告草」(はるつげぐさ)。その馥郁(ふくいく)たる香気が春の到来を知らせてくれています。

勇気こそ地の塩なれや梅真白 中村草田男

※「地の塩」とは聖書の言葉で、世のために尽くす人のことを意味します。



さて、最後の定期考査も終わり、3年生は自由登校となりました。どことなく3階の廊下が寂しく感じます。いつも爽やかに挨拶をしてくれた3年生の姿が見られないからでしょうか。卒業式まで約一ヶ月。旅立ちの準備をしっかりと行って下さい。そして1、2年生は自分の進路というものに自覚的に向き合う時期です。ゴールをイメージし、目標を達成するために着実な計画を立てておきましょう。「どのように時間を使うか」は「どのように自分は生きるか」と同義なのです。

梅どきの老犬の尾の小刻みに 幸恵

